

# JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	北海道支部	(2) 記載者氏名:		会員番号:		事務局整理記入欄	北海道 - 187
分水嶺区分	1440m地点～H058～H059手塩岳～1155コル	(3) 山行日:	2005年	5月	1日	(4) 天候	曇り後晴れ

(5) 参加者氏名および会員番号				サポート要員氏名および会員番号			
鈴木 和夫	13172			藤内 英夫	11883		
漆崎 隆	13039						
漆崎 裕子	13040						
計			3名	計			1名

(6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:													
アプローチ:													
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	1440m地点	天塩岳	142	54	3.04	43	59	16.46	1,440		6:10		C - 2
分水嶺到達点	1440m地点	天塩岳	142	54	3.04	43	59	16.46	1,440		6:10	B-4	(9)
H058	前天塩岳の肩	天塩岳	142	53	19.78	43	58	35.44	1,522	9:20	9:40	B-4	(9)
H059	天塩岳	天塩岳	142	53	16.70	43	57	52.00	1,557	12:00	12:25	B-4	(9)
	・1247m	天塩岳	142	53	36.62	43	56	23.04	1,250	14:30	14:30	B-4	(9)
分水嶺離別点	1155mコル	天塩岳	142	53	27.04	43	55	33.83	1,158	15:10		B-4	(9)
歩行終了点	1155mコル	天塩岳	142	53	27.04	43	55	33.83	1,158	15:10		B-4	(9) C - 3
総歩行時間(休憩時間を除く):												7時間45分	

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項
H059	天塩岳				木標が頭を出していた。

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点


(9) 水および植生に関連した特記事項

前天塩の肩の手前は細いダケカンバ。肩から天塩岳まではハイマツとダケカバ。  
天塩岳からC3までは主にだけカバ


(10) その他の特記事項


(11) 写真の添付: (有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明:  
天塩岳山頂におけるGPS座標確認


山行報告書(続き)  
表面(1ページ目)に書ききれなかった事項を記入してください。




天塩岳山頂におけるGPS座標確認